

B.A. (Honours) Examination, 2019
Semester-IV (CBCS)
Japanese
Paper CC10
(Creative Writing and Rapid-Reading)

Time: Three Hours

Full Marks: 60

Questions are of the value as indicated in the margin.

問 1 : 次の題からどれか二つを選んで 400 字以内で、エッセイを書きなさい。

2X15=30

- ア) 町の変化(あなたの知っている町はどのように変わってきましたか。
これからどう変わっていくと思いますか。)
- イ) おもしろかったイベント(自分が参加していたことでおもしろかつたこと)
- ウ) 私の国の季節(あなたの国の季節・・・一年間でも一つの季節についてでもいいです。)
- エ) これからの計画(これから半年／一年ぐらいの予定について、自分で決めたことについて・・・なぜそれをすることにしたか。)

問2: 以下の文章を読んで、質問に答えなさい。

30

A. 今年の夏、私は家族で、山の中にあるホテルに泊まりました。駅からホテルの近くのバス停まで、バスで2時間以上かかりました。バス停からホテルまでは、細い道を30分近く歩きました。ホテルは小さくて古かったですが、中はとてもきれいでした。ホテルに着くと、息子は「テレビが見たい。」「ゲームがしたい。」と言いました。しかし、このホテルにはどちらもありません。それから、冷蔵庫もエアコンもありません。このホテルは便利ではありませんでしたが、山や湖で色々なことができました。

部屋に荷物を置いて窓を開けると、湖から涼しい風が入ってきました。少し休んでから、まだ明るかったので、散歩に出かけました。空気がおいしくて、景色も美しかったです。夜は、星がとてもきれいでした。ホテルにいる間は毎日、みんなで散歩をしたり、湖で泳いだり、虫をとったり、昼寝をしたりしました。ホテルには1週間いました。私たちは「楽しかったね。こんな生活もたまにはいいね。」と話しながら、家に帰りました。

ア)この家族はどんなホテルに泊まりましたか。 (5)

イ)駅からホテルまでどうやって行きましたか。次の中から適当な答え を一つ選びなさい。 (2.5)

- 駅から30分バスに乗って、バス停から2時間以上歩きました。
- 駅から30分バス停まで歩いて、バスに2時間以上乗りました。
- 駅から2時間近くバスに乗って、バス停から30分以上歩きました。
- 駅から2時間以上バスに乗って、バス停から30分近く歩きました。

ウ) こんな生活とありますが、どんな生活ですか。次の中から適当な答えを一つ選びなさい。

(2.5)

- 山で遊んだり、昼寝をしたりする生活
- ゲームをしたり、虫をとったりする生活
- 散歩をしたり、テレビを見たりする生活
- おいしいものを食べて、何もしない生活

B. 30年ぐらい前、日本では、男性は60歳まで一つの会社に勤めるのが普通だった。そして、女性は結婚したり、子供を生んだりしたら仕事をやめるのが普通だった。妻が仕事をしなくても、夫が会社からもらうお金があれば、家族みんなが十分に生活できたからだ。

お金の心配をしないで家族が安心して生活できたのは、とてもいい時代だったと思う。今のように、日本の経済が悪くなり、仕事でもらうお金が少なくなったり、仕事がなくなったりする時代と比べると、ずっといいと思う。でも、そのころは、仕事が好きで、男性のように働きたいと思っていた女性には、嫌な時代だったらしい。

今は、夫が仕事でもらうお金だけでは生活できなくなってきたので、女性は、結婚してから仕事も続けるようになった。すると、今度は、昔と反対の考えの人が増えてきた。若い女性は、結婚したら家にいて、子供を育てながら仕事以外のことで頑張りたいと考えるようになり、若い男性は、自分も家の仕事を手伝うから、女性にもずっと働いてほしいと思うようになってきたのだ。

ア) そのころは、どんな時代でしたか。

(5)

イ) 仕事が好きな女性は、30年前、どう思っていましたか。次の中から適当な答えを一つ選びなさい。

(2.5)

- 家族にお金の心配をさせないために仕事がしたい
- 子供が生まれたら、仕事をやめて家の仕事をしたい
- 夫は、もっとお金がもらえるように頑張してほしい
- 仕事が好きなのに、男性のように働けなくて残念だ

ウ) 今は、どんな考えの若い女性が増えていますか。次の中から適当な答えを一つ選びなさい。

(2.5)

- 外で働くよりも、家の仕事をしたい
- 家の仕事をするよりも、外で働きたい
- 女性が外で働けるように、男性は家の仕事を手伝ってほしい
- 男性は、同じ会社で働く女性をもっと大切にしてほしい

C. あれは2週間前の月曜日のことだった。ちょうどホームに入っていた電車に乗ろうと思って急いで階段を降りていた時、足がすべって階段から落ちてしまった。それで頭を打って、足首を捻挫(ねんざ)してしまった。診察してくださった先生の話によると、入院しなくてもいいが、病院には毎日通って、それ以外は家で静かに寝ていなくてはいけないそうだ。もちろん仕事も休まなくてはいけない。同僚に迷惑をかけてしまう。診察の結果が思ったより悪かったのでショックだった。

私は今、一人暮らしをしている。一人暮らしは自由でいいが、こんな時困る。一番大変なのが食事の準備だ。買い物もできないし、立っているとすぐ頭が痛くなるので料理もあまり作れない。それで、土、日に田舎から母に来てもらって、1週間分の買い物をしてもらった。料理も少し作っておいてくれた。大家さんも心配して時々見に来てくださるし、夕食を作って持ってきてくださることもある。また、日頃はあいさつぐらいしかしない隣の部屋の女子大生も、「何か買ってくるものはありませんか。」と声をかけてくれる。大家さんから私の話を聞いたのである。本当にありがたい。掃除や洗濯は母が来た時にやってくれた。しかし、食事などの問題が解決してもいろいろ大変なことがある。特に、夜になると、とても心細くなる。だから、近くに住んでいる友達が泊まりに来てくれた時は本当にうれしかった。

ア) どうしてこの人が「迷惑をかけてしまう」のですか。 (5)

イ) 「こんな時」はどんな時ですか。次の中から適当な答えを一つ選びなさい。 (2.5)

- 電車に乗ろうと思って、急いで階段を降りていた
- 病気やけがなどで、家で静かに寝ていなくてはいけない時
- 同僚に迷惑をかける時
- 一人暮らしをしている時

ウ) 「私の話」というのはどんな話ですか。次の中から適当な答えを一つ選びなさい。 (2.5)

- 私が一人暮らしをしているという話
- 私が階段から落ちて、家で静かに寝ていなくてはいけないという話
- 私が夜になるととても心細くなるという話
- 私が仕事を休んで同僚に迷惑をかけているという話
